

Volume 26



May 2008

ITC
JAPAN REGION

Vol. 26 No.3 May 2008

目 次

Contents

日本リージョン会長挨拶	The President's Message	1
役員からのメッセージ	Messages from Officers	2
常任委員長からのメッセージ	Messages from Committees	3
国際役員からのメッセージ	Message from International Officer	4
「刷新と再生」アンケート集計結果	“Renew and Revive” Questionnaire Reports	6
第26期日本リージョン年次大会案内	Invitation to the 26 th Japan Region Annual Conference	9
リージョン大会への派遣員の皆様へ	Notice to Delegate to Region	10
選挙 表彰 CMT TPP	Election Awards CMT TPP	11
大会準備委員会便り	Annual Conference Committees	12
海外からのお客様	Guests from Foreign Countries	16
カウンスル記念会合の案内	Invitation to Council Anniversary Meetings	17
編集後記	Message from Editor	18
ITC 宣誓及び声明文	ITC Pledge & Mission Statement of Japan Region	裏表紙

第26期日本リージョン会長挨拶

刷新と再生そして「出会い」



第26期 ITC 日本リージョン会長 加藤 啓子

日本リージョン第26期リージョン会報も最終号になりました。今回の3号には「刷新と再生」をテーマに掲げた第26期日本リージョンの活動に対する85クラブの評価のまとめが掲載されています。評価はITCの訓練の中でも最も大切で特徴のあるものです。私は皆様の今回の評価そして提案、提言を残された任期に活かして行きたいと思っています。

今期、私は会長として今までにクラブ、カウンスルの周年記念に出席する機会が何度かありました。その都度、ITCメンバーの牽引力とコミュニケーション技術の成果を実感いたしました。

「刷新と再生」という課題は今後も常に考えなければいけない目標の一つでしょう。85クラブ、8カウンスル 1480名を有するITC日本リージョンを牽引するのは会員の皆様です。そして皆様の牽引力がリージョンを活性化すると確信いたします。

役員会便り2月号で既にお知らせいたしました、第26回日本リージョン年次大会のテーマを「出会い」“Encounter”と致しました。人との出会い！物との出会い！自然との出会い！...そして、様々な出会いの中でITCとの出会いがありました。

ITCと出会ったことで巡り会った多くの素晴らしい出会いに感謝し、大会が会員の皆様そしてお客様との新たな出会い、旧交を温める出会いとなり、人と人とのコミュニケーションの輪を広げる機会になることを願っています。

年次大会でお会いしましょう！

Renewed, Revived and “Encounter”

The 26th President of Japan Region **Keiko Kato**

This is the last issue of the 26th Japan Region Bulletin.

The 26th Japan Region's slogan has been “Renew and Revive”. In this issue, the 85 Clubs have evaluated the Japan Region's activities based on its slogan.

Evaluation is one of the most significant and important trainings in ITC. I would like to reflect your opinions and ideas in this evaluation during the rest of my term.

During my term as Chair, I had the opportunity to attend several anniversaries at Clubs and Councils. On each and every occasion, I felt the leadership of the ITC members and improvement in their skills of communication.

I believe that the slogan “Renew and Revive” is something that we have to always keep in mind. ITC Japan Region consists of 85 Clubs, 8 Councils and 1,480 members. It is you, the members, who lead the Region. And, it is your leadership which revives the Japan Region.

As we informed in the From the Japan Region Board Room for February, the theme for the 26th Japan Region Annual Conference will be “Encounter”. Encounters with people, things and nature - among the various encounters I have had, there was ITC.

I am grateful for the wonderful encounters I had through ITC. My hope is that the Annual Conference will be an opportunity for new encounters between members and guests, for nurturing long-time friendship and for people to meet by communicating with each other.

I am looking forward to meeting you all at the Annual Conference!

役員からのメッセージ

Messages from Officers

書記の誇り

日本リージョン書記 稲葉由利子

他クラブを訪問すると、議事録にもクラブの特徴があることに気がきます。しかし残念ながら、他カウンスル議事録に接するチャンスはほとんどありません。そこで昨年12月に行なわれましたCMTでは、カウンスル書記に第一回会合議事録を持参していただき、回し読みをしながらお互いに質疑応答をしました。ちょうど各カウンスルが第一回会合を終えた直後でしたので、活発に意見交換ができました。引継いだ議事録も参考になりますが、同期の書記が作成した議事録に接するのも、刺激的です。比較することによって、確認があり、発見があります。その思いを是非議事録に反映させていただきたいと思います。

議事録は、永久保存記録です。書記は議事録を作成し、保管します。毎年積み上げられた記録はその組織の歴史になります。一年間議事録を作成し、歴史の一部に携わるという意味で、書記は大変重要な役目を担っている事になります。その事を肝に銘じ、記録を残す仕事に誇りを持って取り組みたいものです。

現状では数年後に運営困難に陥ります

日本リージョン会計 遠藤美与子

日本リージョンは予算的に苦しくなっています。今期は会費が以前の5,000円に戻り何とか運営していますが、予想以上に新入会員数が望めず、年々会員の減少で経済的ピンチが続いています。15名以下のクラブがリージョンの半数を占め、クラブ例会そのものが負担になってきているのは確かです。クラブ会員が少ないと会費の負担が大きくなり、カウンスル例会や年次大会等の別会費や役職上の個人負担に加え、役員や委員長の兼務が増えて多忙を極め、本来のプログラムを学んだり楽しんだりする余裕もなくなりつつあるのが現状です。今期、刷新と再生に困み、クラブ会計の複雑な諸手続きを簡素化したいとリージョン&カウンスル兼用フォームを2種改正しました。特に新入会員の手続きはクラブ会計にとって手間のかかる仕事です。新用紙は一枚の用紙に必要事項を記入して両レベル（リージョン会計とカウンスル会計）へ送信すれば双方で同じ情報を把握できて、便利です。年度末の継続会員・新入会員年会費送り状もカウンスル兼用同一フォームにする予定です。経済的裏づけがなければ健全な活動は出来ません。社会的地位のないITCは早く発想の転換をしなければ消滅してしまうのではないかと会計として憂慮しています。

委員長からのメッセージ

Messages from Committees' Chairs

会計監査委員会

委員長 長尾 妙子

第26期の会計予算に基づいて、役員会をはじめとし委員会の活発な活動に伴い必要とする経費は「順調に且つ適正」に支出されておりました。これは当委員会が2月に実施した「中間監査」の結果報告です。今期のリージョン予算額は9,702,312円です。主な支出科目は、事務局運営費350万円。大会準備費200万円。会報印刷費175万円などですが、期も半ばを過ぎこれからはリージョン大会に向けて予算に基き、会員相互の信頼が益々強くなるような活動が展開されることを期待しています。

今期はPREM活動、CMTへの出席者補助の予算配分額も活動に併せて計上されています。当委員会3名は、期末にはリージョン会計・大会会計・事務局会計についての監査を担当します。各決算高が提出されましたら、慎重に且つ細部にわたり丁寧に監査を致します。

予算・財務委員会

委員長 秦野 順子

予算・財務の主な任務は、期首に予算案を作成することです。各レベルとも、予算案を作成するにあたっては、その期の役員会の方針や要望を受け、3年分ぐらいの決算・予算を参考に、収入に見合った支出を立案します。役員会、各委員会の運営がスムーズに行くよう配慮し、配分します。近年インターネットの活用で随分便利にはなりましたが、役員会や、委員会は一堂に会して開催されることも多々あります。上部レベルになるに従って、広域になるため、交通費が大きなネックになります。今は、お役目を受けられた方達にずいぶん負担をかけています。また、リージョンの場合、種々の事務処理をしてくださる事務局の存在を見落としてはなりません。これらを維持・継続していくためには、それなりのお金が必要であるということを改めて認識しました。そして、このまま会員が減少し、繰越金が年々大幅に減るようであれば、会費の値上げも止むを得ないと考えます。

皆様から戴いた会費を有効に且つ役立つ予算組みをと腐心しましたが、現状を打破するには至りません。今、発想の転換をして、大きく改革するべき時機に来ているのではないのでしょうか。

スピーチコンテスト委員会

委員長 坂口 正子

「スピーチコンテストの規則と任務2007」に、下記が付加されました。

資格3. 資格申告書4. 国際e.

リージョンに属さない無所属カウンスルの入賞者は、世界大会に出席していれば、国際レベルに出場することができる。出場できない場合、このような無所属カウンスルの1位入賞者はテープによるスピーチコンテストに参加することが出来る。

委員会13.

すべてのレベルのスピーチコンテスト委員長は、コンテストが確実にパワートークインターナショナルのウェブサイトにある最新の書類と最新の「スピーチコンテストの規則と任務」を使用して行われる責任を負う。

プログラムリーダー7.

最後の出場者の採点用紙を記入するために与えられる3分間が終わったあと、投票用紙への記入に3-5分間与えられることを告げ、投票用紙記入を審査員に要請する。

資料として販売されておりました「スピーチコンテストの規則と任務」及び「スピーチコンテスト関係書類一式」は、今期からリージョンのウェブサイトに掲載されています。

スピーチコンテストはITCの訓練や勉強を通じて得た技術を言葉に代えて聴衆に伝えることができるよい機会です。ITCの教育・プログラムの中でもハイライトであるコンテストに積極的に参加し、成果を発揮することを願っています。

国際役員からのメッセージ

Message from International Officer

最近の ITC の歩みと促進の概略

国際役員副会長 ディビジョンIV 泉 和子 AC

私は日本リージョン阪神クラブから国際役員に推薦され、2003年に南アフリカダーバンでの世界大会で選出されて以来今期で2度目のディビジョンIVを統括する副会長を務めております。国際役員会に籍を置いたからこそ得られた知識、即ちここ数年の国際レベルの動きや変動について主な事項を分かりやすく簡単に日本リージョンの皆様にお伝えしたくペンをとりました。

2003～2005年度

私が初めて役員として籍を置いた2003—2005年度のウイルナウイルクソン会長率いる国際役員会は、ITCがアメリカからニュージーランドに居を移した最初の期で、そこで初めて、アナハイム時代の経済的破綻の様子やITCの歴史的保存状況などを知ることが出来ました。それらの事柄を、実際に口頭で聞いたり、資料をきめ細かく精査したわけではありません。当時の経験ある役員達の様子や役員会の議題から自分なりにそれらを見極めることが出来たのです。今後の行く道をどうするかと言う相談には一役員として参画しましたから、良く理解し、納得していました。具体的には当時の国際会長は、会員からの年会費がコップ一杯にしか満たなかったら、その中の水の1/3を教育に使い、又1/3を広報と組織運営に使い、残りは保管するが、会員に是非必要であるという事項が生じれば、最後の1/3も使うであろうという説でした。その期は一杯のコップの水しか使うことが出来ないのだから、それ以上の活動は次の年会費が貯まるまでは手をださない。ITCは先輩がしっかりとその構築を固めているのであるから、余分なことをしなくても組織は立派に進行してゆくという考え方を崩されなかった時の会長の英断は見事であったと思いました。又、コミュニケーションのための360度の役目を果たすCLOの設置や国際メールをFtBに取り替えた手段は、私がもし国際会長の立場なら、経費節約の為にまず始めたであろう最初の改革だと考え、役員としてそれに追従することに躊躇はしませんでした。

2005～2007年度

テリーバックスター会長は、病床から指揮を取られたということです。時には崩れそうになる会長を励まし続けられた時のマアリーマーシャル次期会長の支えが、前会長の現在のご健康の快復に貢献しているといっても過言ではありません。そして今期から、多少でも余裕が出た経費から国際役員会はやっと書記のポストを復活させることが出来ました。経費節減のため、役員が少なくなった役員会は、これで何重にも重なる職務から少しは解放されました。そして会則を変更して年会費を3%値上げせず据え置きを実行し、会員を慮ったのは、テリー国際会長の心ある職務実行です。

2007～現在まで

POWERtalk International というブランド名を樹立したテリーバックスター会長に、何たることかとあっけに取られている間もなく、私はその事業を受け継ぐ今期の、マアリーマーシャル会長率いる役員会の一員となりました。そして現職会長は、刷新と再生を打ち出され、現在に至っています。そこで今期の歩みと促進事業を、ここに簡単に纏めておきました。

設	立	International Toastmistress Club since 1939
法	定	International Training in Communication (契約、送り状、領収書など法的地位を求める文書に関して使用)
ブ	ラ	POWERtalk International (市場開発・促進活動に関して使用)
ン	ド	
名		
現	在	The Global Marketing Strategy (世界市場開発戦略)
の	促	
進	運	
動		

広報活動では	I am a member of POWERtalk International, an organization that delivers coaching in effective speaking. 私は効果的なスピーチの指導を行う組織、パワートークインターナショナルの一員です。
電子版冊子	POWERtalking - Electronic Magazine Email subscribe@itcintl.com Login www.powertalkinternational.com
報奨対象事項	パワートーク短期コース修了者、資格認証取得者、会計年度に会員を増加させたクラブ、20/20制度、新設クラブの割引、フェローオブITC資格取得者、その他
POWERtalk 短期コースの6モジュール	モジュール1：スピーチの組み立て モジュール2：壇上での態度 モジュール3：声の効果 モジュール4：ボディランゲージと身振り モジュール5：技術/視覚教材 モジュール6：冷静沈着
マスターマニュアル	日本リージョンでは第1章から第9章の2セクションまでを翻訳済み

上記は、会員の皆様ご理解しておいて下さると良い最低必要限度のITCの現状説明です。

ITCはInternational Training in Communicationという正式名称を変更したのではありません。ITCをより良く社会に広報するためにPOWERtalk Internationalというブランド名を付け加えただけです。従って会則内の変更などは無いことをご承知ください。一般の企業が会社の名声を高める為に、ブランド名を先に打ち出しているのと同じです。私達役員は、正式な契約書や領収書などは全てITCを使用し、会員獲得などの目的の為に、社会の目につくところに使用する資料や物品にはブランド名を使用しています。このことが今期の国際の促進内容です。

国際役員会出席会合 (International in Person Board Meeting) に出席

今期の第一回目の出席会合は、世界大会終了後の翌日から4日間に渡ってオーストラリアブリスベンで開催され、今期の方針、目標を定め、委員会委員長の推薦、世界中の会員状況把握や副会長の担当区域内の情勢の確認、パワートーク6モジュールの教育促進について、又IMSとの打ち合わせ、Fellow of ITCの職務設定、POWERtalk International世界市場開発戦略の進め方、2009年7月開催の世界大会クルーズなど、多くの議題に取り組みました。

第二回目は、3月初旬の3日間ハワイオアフ島で開催されました。コンピュータのみを使用し、ペーパーを使用しなくなった会議は、現代の大きな変革の一つでしょう。又、なまじかの報告では許されず、相当準備をして行きましたが、まだまだ不足であったり、言語の違いのためのいらだたしさや国民性の相違のための役員同志の行き違いにはかなりの神経を使います。今回は主にこの半年の間に湧き出た諸問題に時間を掛けましたが、今期は特に教育にも広報にも力を注いでいるように感じます。常夏のバカンスを楽しむはずのハワイで、国際役員会議に出席するとは今まで夢にも思わず、心なしかハワイの海の色も違って見えました。ホノルル空港で偶然お会いした会員から「お楽しみですね」とご挨拶された時の私の複雑な気持ちをお察し下さい。



ハワイでの役員会の休憩時間に

今後の海外業務予定

5月15日からオーストラリアンリージョン大会へ公式訪問者として出かけます。今は沢山の英語での準備に追われています。その後のニュージーランドリージョン大会ではインストラリングオフィサーを務めるため表敬訪問を予定しており26日まで日本を不在にします。10月にはサンフランシスコでの国際役員会議とPTW (POWERtalk Training Weekend) 出席と今期は海外での仕事が多く多忙ですが、これも役得であると感謝し、意義ある役員生活を送っております。

第26期日本リージョン テーマ「刷新と再生」について アンケート集計結果

編集では日本リージョン所属85クラブへ下記6項目のアンケートを依頼いたしました。85クラブ中74クラブから回答がありましたので、アンケート集計結果をお知らせいたします。頂きました回答はできるだけ原文通り掲載しております。

テーマ「刷新と再生」を、今期クラブ目標に取り入れたクラブ数

1. テーマとして取り入れた・・・14クラブ
2. サブテーマとして取り入れた・・・30クラブ
3. テーマには掲げなかったが、理念は同じであった
4. 以外のテーマを掲げた

以上のように、4つのグループに分かれた。

(1) 今期リージョンテーマ「刷新と再生」を、あなたのクラブではどのように捉えましたか？

- ① 未来への目線と捉えた。新しい発想と手段でクラブを運営する。
- ② 国際からクラブまで、一つのテーマでつながっていると自覚した。
- ③ 初心・原点・基本に帰る。
- ④ 会員数減少に対応するための改革目標として。
- ⑤ それぞれのクラブには特性、異なる状況があるので同一テーマにはくくれない。

(2) リージョンテーマをクラブ運営に如何に反映させていきましたか？

- ① 情報をすばやく会員に伝えた。(IT、FAXなどで)
- ② 原点、基本に立ち戻るため、新マスターマニュアルや会則を全員で学び、プログラムや教育で取り上げた。
- ③ ビジネスを充実し、分かりやすくするなど常に創意工夫を図った。
- ④ 全てにおいて準備を徹底した。
- ⑤ 毎例会をよりオープンにし、ITCで学んだことを社会に還元し、外部組織のノウハウも取り込んで行った。

(3) クラブでは期の始めに、どのようなゴール（最終目標）を設定しましたか？

- ① 継続会員の維持と会員増加。
- ② 出席率の向上。
- ③ パソコン活用の普及。
- ④ 会員自らが考え、参加する（企画から実行まで）プログラム。
- ⑤ 会員の個性と能力を生かす。
- ⑥ 新入会員の教育に力を入れる。

(4) ゴールに到達するために、最も努力したことはどんなことですか？

- ① 準備を徹底した。
- ② パソコン技術上達の手助けをした。
- ③ クラブ間の人材交流（出前研修など）をした。
- ④ 一般ゲストを招き、勧誘に力を入れた。
- ⑤ 欠席者のフォローに努めた。
- ⑥ 新マスターマニュアルと教育資料を活用した。
- ⑦ 地域活動や行事に積極的に参加した。
- ⑧ 出席してよかったと実感できるプログラム作りを工夫した。
- ⑨ 全員が企画書を作成提出し、プログラムを決め実行した。

(5) 努力の結果、いかなる成果を得ることができましたか？

- ① 出席率が上がった。
- ② クラブの存続、会員の継続に繋がった。
- ③ 全員がメール交換できるようになった。
- ④ 例会内容に厚みが増し、活気づいた。
- ⑤ クラブ内のコミュニケーションが上手に取れるようになった。
- ⑥ 個々のメンバーがマスターマニュアルや会則に目を通す機会が増えた。
- ⑦ 外部に ITC の存在や活動内容を知ってもらい評価を得た。
- ⑧ 例会は楽しみながら学び、一体感と充実感を得るものだと再確認した。

(6) リージョンの刷新と再生について

A 評価できる点

- ① リージョン役員会便りの内容が簡潔になり、Ftb の配信方法が合理化され、会員への浸透に効果が増した。
- ② リージョン・カウンスル・クラブが一つのテーマに向かって進み、各会員に目標を強く意識づけることができた。
- ③ 常任委員会活動が活発。（PREMのメンター制、国際交流など）
- ④ 新マスターマニュアルが翻訳され、全会員に配布されたこと。
- ⑤ リージョン会長が各会合に出席し ITC-International Training in Communication の理念の大切さ、その他のメッセージを発信した。
- ⑥ ホームページがより充実した。
- ⑦ リージョン、カウンスル共通の会計のフォームが出来、手続きが簡略化された。

B リージョンに望むこと、提案したいこと

- ① 会員以外が読むことを前提としたホームページの充実。（具体的な活動、取り組みの紹介など）

- ② リージョン会長・役員クラブ訪問。
- ③ 刷新と再生は継続して初めて効果が期待できるので継続を望む。
- ④ リージョンの存在が遠くに感じられ、メッセージがクラブにまで伝わってこなかったの
で役員会便りを利用して役員会を身近に感じさせる工夫が欲しい。
- ⑤ 新会員獲得の為の組織強化。
- ⑥ マスターマニュアルの活用方法を教えて欲しい。
- ⑦ ITについていけない会員の為の手助けを望む。
- ⑧ POWERtalk International の名前が前に出てきていない。
- ⑨ POWERtalk International の位置づけについての会員の理解への努力と、国際への意見
発信をもっとするべき。
- ⑩ マニュアルや資格認証を使って、ITC 活動が社会で使えるものになって欲しい。
- ⑪ いまの ITC のままの形を受け入れてくれる場所を求めるのではなく、どんな形態になれば
受け入れられるのかを研究するべき。(マーケティング調査、市場開拓)
- ⑫ リージョン大会ではイベント的なものでなく最新のコミュニケーション技能について学
ぶ機会が欲しい。
- ⑬ 会費減額(若い会員獲得のためにも)
- ⑭ 存続が危ぶまれるクラブへの積極的な手助け。
- ⑮ リージョン役員会便りと各委員会の案内など、重複して煩雑になることがある。

(7) 今期のリージョン会報への感想と提案

- ① 赤色の表紙にパワーを感じた。
- ② すっきりした内容で今期の目標や現在の活動など記録として必要な内容も盛り込まれ読
みやすかった。写真が適度に入れられて状況の理解を助けた。
- ③ メール配信全盛の中、冊子の形は手元に置いて、親しみやすく読みやすい。
- ④ 2号の【「刷新と再生」今、私達は！】では他カウンスル、他クラブの活動や考え方の
情報が参考になった。
- ⑤ 新しいブランドや市場開発戦略など今期の大きいテーマの宣伝機関としての会報であっ
て欲しかった。
- ⑥ 教育資料活用の紹介もあれば参考になる。
- ⑦ 表題の書体、サイズ、表現の仕方に工夫がなされ強い意志を感じた。
- ⑧ 3回発行でよい。

☆ 誠実な回答をお寄せ下さった各クラブ会長に心からお礼を申し上げます。

編集者一同

第26回日本リージョン年次大会ご案内

Invitation to the 26th Japan Region Annual Conference

大会テーマ 「出会い」 “Encounter”

開催日：2008年7月6日(日)・7日(月)・8日(火)

場 所：リーガロイヤルホテル大阪

大会コーディネーター 若林 裕子 (甲南)

コ・コーディネーター 岩田 洋子 (甲南)

第26回日本リージョン年次大会開催まで、一ヶ月余りとなりました。皆様はもう登録をおすませでしょうか。

私たち準備委員会一同は、より充実した大会を作り上げるという責任を感じながら、わくわくするような楽しい「出会い」の場を皆様に提供できますよう、心をこめて準備を進めております。

会員の皆様のニーズに応える迅速な議事進行、各分野の教育セッションやメディアリテラシーで最近話題の講師による講演が予定されています。この大会のテーマである「出会い」を、七夕の日に、是非お楽しみ下さい。

登録は今からでもまだ間に合います。どうぞ一人でも多くの方がご参加下さいますよう、心よりお待ち申し上げます。

尚、大会準備に関するお知らせとお願いを後のページに掲載しておりますので、どうぞお読み下さいますようお願いいたします。

Almost one month has left until the 26th Japan Region Annual Conference is held. Have you finished registration yet?

We, the Conference Committee, feel responsibility for the Conference to be more rewarding, so we are sincerely working hard to offer you the spots for exciting 'Encounter'.

We are planning prompt business session which meets members' needs, various areas of training sessions and a lecture by a speaker who is now famous for media literacy. We hope that all of you will enjoy 'Encounter', the theme of the Conference, on the Star Festival Day.

You still have a chance to register. We are looking forward to welcoming as many members as possible.

As information and requests on the Conference appear on the following pages, please read and confirm them.

リージョン大会への各クラブ派遣員の皆様へ

議会法規役員 柳川 公子

派遣員説明会（ブリーフィング）を下記の要領で行ないますので、派遣員の皆様は必ずご出席下さい。

日 時：7月7日（月） 9：00～9：45

場 所：リーガロイヤルホテル大阪 2階「桂の間」

開会式に先立って行なわれるこの説明会において、大会の議事会議を進めるための手順についての説明や、情報伝達がされますので、各派遣員は受付で登録を済ませ、派遣員資格確認デスクで、所定の手続きを済ませた後、ご出席くださるようお願いいたします。

派遣員の任務には、審議における討議と表決への参加、次期役員及び指名委員の選挙などがあります。提出されている案件は各自クラブで十分に討議し、クラブの意見を大会議事会議で伝えられるように準備しておく必要があります。また、大会現場の審議の過程で出された修正や討議にも その都度適宜対応し 判断できるように、会則や議事法の下調べもしておいてください。議事会議では積極的な発言や活発な意見の交換がなされ、会員皆様の納得の行く議事運営が進められることを願っております。

リージョンとクラブの架け橋

派遣員資格確認委員会委員長 桑谷 弘子

派遣員の皆様はクラブの代表者として大会に参加されます。大会には必ず「信任状」をご持参ください。ホテル3階「光琳の間」前ロビーで登録を済ませた後、7日はホテル2階「桂の間」前ロビー、8日は3階「光琳の間」前ロビーの派遣員資格確認デスクへお越し下さい。まず「信任状」を派遣員資格確認デスクに提示して、クラブ名のついた「たすき」を受け取り着用してください。「たすき」がないと派遣員席に座ることが出来ません。

皆様の任務と時間、場所は下記の通りです。どうぞ、時間厳守で御願いたします。

7月7日(月) 第2日目

- | | | |
|-------------------|-------------|--------------|
| 1. 登録受付 | 8：20～8：50 | 3階「光琳の間」前ロビー |
| 派遣員資格確認 | 8：20～8：50 | 2階「桂の間」前ロビー |
| 2. 派遣員説明会に出席 | 9：00～9：45 | 2階「桂の間」 |
| 3. 開会式、ビジネス、選挙に出席 | 10：00～12：10 | 3階「光琳の間」 |
- *ビジネス終了後「たすき」を所定の場所（会場出口）に必ず返却してください。

7月8日(火) 第3日目

- | | | |
|------------|------------|--------------|
| 1. 登録受付 | 8：20～8：50 | 3階「光琳の間」前ロビー |
| 派遣員資格確認 | 8：20～8：50 | 3階「光琳の間」前ロビー |
| 2. ビジネスに出席 | 9：00～10：00 | 3階「光琳の間」 |
- *ビジネス終了後「たすき」を所定の場所（会場出口）に必ず返却してください。

刷新と再生への大切な一票を

選挙委員長 澤登 芙蓉

リージョン大会派遣員のみなさまへ

第26回日本リージョン年次大会は、来る2008年7月6、7、8日開催されます。大会では、次期役員及び指名委員3名（異なるカウンスルから1名ずつ）の選挙が行われます。ITCの刷新と再生への大切な1票です。

クラブで意見をまとめ、その結果を派遣員の皆様は投票して下さい。

投票についてのお知らせ

1. 投票は登録された派遣員により大会第1日目（7月7日）に行われます。
手順はブリーフィング時に説明いたします。
2. 投票用紙は選挙委員が当日用意いたします。
3. 日本リージョン会則第5条「選挙及び役員の任務」をよく読みご出席下さい。

リージョン大会での表彰のご案内

PREM委員長 黒住 祥重

日本リージョン年次大会第3日目、7月8日(火) 15:20より下記の表彰を行います。

- | | |
|--------------|-------------|
| ① 20年継続会員 | ② 30年継続会員 |
| ③ 40年継続会員 | ④ 45年継続会員 |
| ⑤ 新入会員最多紹介会員 | ⑥ 会員最多増員クラブ |

各クラブは、①～④について、該当者をリージョンPREM委員長までお知らせ下さい。

詳細は、3月配信の『役員会だよりNo.8』にて既にクラブ会員委員長宛にお知らせしておりますが、継続年数の計算方法（満で計算する）については充分ご注意下さい。

CMT, TPPのお知らせ

次期会長 大野三恵子

1. CMT (Council Management Training) カウンスル運営研修会

7月6日(日)	受付	登録	12:00~12:30	2 F 山楽の間
	開	会	12:30~13:30	
	昼	食		
	全	体	13:30~13:45	
	分	科	13:45~15:00	

次年度のカウンスル役員・常任委員長を対象とした研修です。

☆ 上記研修会への出席予定者にはカウンスル会長を通じてお知らせしています。

2. TPP (Training Power Pack) トレーニング パワー パック

7月6日(日)	15:15~16:15	T P P	山楽の間
---------	-------------	-------	------

Mary Marshall ITC 公式訪問者は英語、泉和子 ITC 国際役員副会長は日本語で、同じ内容の研修を同時に行います。

CMT参加予定の役員、委員長以外の方も参加できます。

大会準備委員会便り

受付委員会

委員長 住田実寧子

- ☆ 大会中の登録受付の時間帯及び受付場所は下記の通りです。

7月6日(日)	12:00~12:30	2F「山楽の間」前ロビー
	16:45~17:30	2F「山楽の間」前ロビー (ウエルカムパーティーの前)
7月7日(月)	8:20~9:45	3F「光琳の間」前ロビー
	12:30~13:00	3F「光琳の間」前ロビー
7月8日(火)	8:20~9:10	3F「光琳の間」前ロビー
- ☆ 上記以外の時間帯は原則として受付カウンターをクローズさせていただきます。但し都合で時間帯外にお出かけになる方のために、担当者が待機します。全面閉鎖の場合は緊急連絡先を表示致します。
- ☆ クラブの派遣員は、先ず登録受付を済ませてから資格確認デスクへ行って下さい。
- ☆ クラブの派遣員は欠席者、遅刻者を確認の上、その方の登録受付をしてキットを受け取って下さい。
- ☆ ゲストの登録については、紹介者が責任を持って行い、キットについても紹介者が受け取って下さい。

食事委員会

委員長 佐藤 睦子

- ☆ 大会パスカードが食事券となります。
- ☆ 晩餐会は、総料理長メニューのフルコースです。
マスターソムリエが選んで下さったシャンパンでカンパイしましょう。
皆様の心に残る会食となります様、食事委員一同、頑張ってお準備いたしています。
大阪の一流ホテルの味を楽しみながら一夜をお過ごし下さい。
- ☆ 今年度もキャッシュバーを設けております。混雑を避けるため、晩餐会入り口でも飲み物券を販売することにいたします。ご協力ください。

宿泊委員会

委員長 前野 万里

- ☆ チェックインの特設デスク
6日(日): 14:00~18:30 2階「山楽の間」前ロビー
7日(月): 14:00~18:30 3階「光琳の間」前ロビー
をご利用下さい。上記以外のチェックインは1階フロントカウンターで行って下さい。
- ☆ クローク
2階の宴会クロークをご利用下さい。

キット(名札・リボン)委員会

委員長 大島 麗子

- ☆ 受付で登録者の登録情報が入力された「大会パスカード」、「役職の名札・リボン」をお渡しいたします。
- ☆ 登録された昼食、教育セッション、晚餐会に色がついています。
- ☆ 「大会パスカード」は会期中の入場チケットになりますので、忘れずに携帯してください。
- ☆ 大会終了後、役職リボンは必ず定められた場所に返却をお願い致します。

儀典委員会

委員長 三宮 晶子

- ☆ ビジネスセッション座席について
派遣員説明会、開会式、事務会議(7日、8日)、閉会式その他の壇上及び会場の指定席については大会前に関係者にE-メールにてお知らせいたしますので各自ご確認下さい。
- ☆ 晚餐会の座席について
会員の皆様は例年に倣い、会場入口で「くじ」をお引き下さい。
指定席のある関係者にはE-メールでお知らせいたします。

ホスピタリティ委員会

委員長 石丸 和子

- ☆ 今年は会議室を出てすぐの場所にホスピタリティの部屋をご用意しました。
お菓子とお茶とおしゃべり、そこはあなたの脳と体をリラックスできる出会いの空間！
お遍路さんへのお接待の心で皆さんをお待ちしております。

インフォメーション委員会

委員長 聴濤 真理

- ☆ インフォメーション委員会は、会場のご案内、落し物の管理など、皆様のキーステーションとして、お役に立ちますよう、準備を整えています。
公式行事の時間帯は、クローズいたしますが、どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。

ページ委員会

委員長 南部紀代美

- ☆ 今大会の会長行進についてはページ委員会が担当いたします。
各クラブ会長には所属カウンスル会長を通じて後日詳細をお知らせいたします。

写真委員会

委員長 播磨由美子

- ☆ 今期は、より鮮明な記録写真をとのリージョン会長の希望にそって、撮影をプロに依頼いたしました。晩餐会も今回はテーブルごとにプロが撮影いたします。せっかく皆様はドレスアップして出席されます。キャビネット版の華やいだ笑顔の写真をご期待ください！予算の都合もありますので、思い出の記念写真を是非大勢の皆様にご購入していただきたく、よろしくお願い申し上げます。

観光委員会

委員長 高山 敦子

- ☆ ウェルカムパーティーについて
第1日目 7月6日(日) 18時より会場受付で、申込者に、食券のチケットをお渡しします。お料理はチケットと引き替えになりますので、必ず受付を済ませてください。
- ☆ 和泉市久保荘記念美術館見学について
7月6日(日) 10時40分リーガロイヤルホテル大阪、1階フロント前ロビー集合、11時出発。それまでに荷物をクロークに預けておいて下さい。随行する高山観光委員長他2名の委員がお世話係としてお待ちしております。

その他のお知らせ

大会準備委員長 若林 裕子



晩餐会の着替えは、ホテル4階の女性更衣室をご利用下さい。



リーガロイヤルホテル（大会会場）へ荷物を送る場合の宛名の書き方

530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番68号 リーガロイヤルホテル大阪

宿泊会員の荷物は：1階フロアサービス

7月〇日宿泊

ITC〇〇クラブ 氏名……

大会準備の荷物は：宴会玄関2階グリーター気付

7月〇日(使用する日) 部屋名____

ITC〇〇委員会 氏名……

👉 リーガロイヤルホテル大阪へのアクセス



リーガロイヤルホテルバス

J R大阪駅 $\xleftrightarrow{10分}$ リーガロイヤルホテル

乗り場：J R大阪駅西側高架南寄り（桜橋口）

運 行：J R大阪駅からの始発便は7：45発

10時までは15分間隔、10時からは6分間隔

地下鉄淀屋橋駅 $\xleftrightarrow{10分}$ リーガロイヤルホテル

乗り場：地下鉄・京阪淀屋橋駅4番出口より西へ80m住友信託銀行前

運 行：地下鉄・淀屋橋駅始発便は7：55発（15分間隔）



お車で

大阪空港（伊丹）から 約30分

新大阪駅から 約20分

エンターテインメント

委員長 岩田 洋子

LA NOCHE FLAMENCA



フラメンコ舞踊家

飯間 郁容 Ikuyo Iima

「ペーニャ・フラメンカ TAKARAZUKA」
主宰

《プロフィール》

奈良女子大学理学部物理学科卒業。4歳よりバレエを学び、大学在学中モダンダンスで多くの舞台作品を発表。卒業後フラメンコへ転向。フラメンコ発祥の地スペイン・セビージャにてマリア・デル・マル・ベルランガに、ヘレスにてチキ・デ・ヘレスに師事。セビージャ滞在中、ホセ・ガルバン氏にその踊りを認められ、セビージャ郊外のフラメンコ公演にソリストとして出演、タラントを踊り高い評価を得る。その後ホセ・ガルバン氏の推薦により、2004年4月にスペインで開催される伝統あるコルドバ・フラメンコ・コンクールに出場、貴重な経験を積む。帰国後、宝塚南口にフラメンコ専用スタジオを開設。ライブやコンサートを定期開催する傍ら後進の指導にもあたる。



スペイン南部アンダルシアの大地で生まれ、人間の感情や魂のすべてを表現するフラメンコ。

その叙情あふれるギターと魂の叫び（歌）、情熱的で躍動的な踊りは多くの人の心をとらえ魅了します。

2008年7月7日夜の
エンターテインメント
「LA NOCHE FLAMENCA」
をどうぞお楽しみに！

海外からのお客様

日本リージョン年次大会に海外からお迎えする3人のお客様をご紹介します



メアリー・マーシャルさん

国際会長 フェローオブ ITC

ニュージーランド在住 会員歴24年

ワイタケレクラブとレッド・オラターズクラブの重複会員。ワイタケレクラブは1970年代にスタートし、国際会長1人、ディビジョン副会長4人、リージョン会長4人を輩出した。

レッド・オラターズクラブはウェアハウス社の社内クラブで2年前に誕生した。

趣味はガラス製文鎮の収集で主にスコットランドのケイネス・グラス・ワークス製。旅行から帰宅する時はおみやげの文鎮が入った鞆に“Heavy”のステッカーが・・・！

マーガレット・サザーランドさん

次期国際会長 フェローオブ ITC

ITC 企業トレーナー ITC 認定スピーチコンテスト審査員

オーストラリア在住 会員歴26年

バス海峡で本土と隔てられたタスマニア島にあるローンセストンコミュニケイターズクラブの会員。小さいけれどとても熱心なクラブで、特に「チャレンジング」なプログラムを楽しんでいる。メンバーの内3人が国際スピーチコンテストの代表になり1人は国際ライティングコンテストの優勝者。

家族と一緒にの時間、読書、スポーツ、旅行を楽しんでいる。



ローナ・シェルダンさん

フェローオブ ITC

英国在住 会員歴28年

サットン・コールドフィールドクラブの創設メンバーであり、1988年にバーミンガムクラブ、昨年はリッチフィールド・パワートーク ITC クラブを創設した。

ITC で学んだコミュニケーション技術を活かし、話し方とプレゼンテーションを指導する会社を設立、多くの優良企業を顧客に持つ。指導力が評判になり、この17年間に21カ国で15,000人以上の人々を指導した。

2人の息子を育て上げた今、会社の経営とリッチフィールド・パワートーク ITC クラブを守り立てるのに極めて多忙。唯一の楽しみは黒ラブラドル犬ルパートと散歩をすること。



(メアリー・マーシャル国際会長は公式訪問者、ローナ・シェルダンさんは教育セッションリーダーです)

第26期 記念会合案内

(開催日程順)

カウンスル記念会合案内

—— カウンスルNo.4 20周年記念会合 ——

- ◆と き 2008年6月5日(木) 11:00~15:00
 - ◆ところ ホテルグランヴィア広島
 - ◇プログラム
 - ・コミュニケーションパーティー
 - ・ITC 劇場
- 『森が危ない!・・・変わらなければ、生き残れない』

—— カウンスルNo.6 20周年記念会合 ——

- ◆と き 2008年6月23日(月) 10:30~15:00
 - ◆ところ 京都ホテルオークラ
 - ◇プログラム 講演・ワークショップ
- 「ことばとスマイル 知恵と工夫が要りませ！」
- 講師 林家染雀 氏

クラブ記念例会例会報告

倉吉クラブ (No.7) 20周年記念例会 日 時：2008年3月11日 (火)
11:00~15:15
場 所：倉吉シティホテル
講 演：心をつかむ“一言の力”

訃報

飯沼佐智子 様

カウンスルNo.1 錦クラブ

2008年 3月 5日

心からご冥福をお祈り致します。

編集後記

皆様の誠実なアンケートへの回答、前向きに伝えて下さる感想や提案。几帳面に送られる原稿にどれほど勇気づけられたことでしょうか。いつも85のクラブとつながっていると実感しながら作業を進めることが出来ました。有り難うございました。 編集者 中野 知子

会員の皆様からの原稿を手にして、それぞれのクラブ、カウンスルで、同じような悩みを持ちながら、創意工夫して活動されている息吹とパワーが直に伝わってきて感激いたしました。 大仲 聡子

日本リージョンの現実の中で多少の不満はあっても多くの会員は理想を目指していることを知りました。また組織はあらゆるものを飲み込みながら成熟して行くのだと実感!! 勇気と元気をもらいました。 三村 敦子

より良い会報作りを目指して4人が頭を寄せて知恵を絞ったこと、議論を戦わせたこと、時には脱線した話で盛り上がったこと、どれもこれも楽しい思い出です。出来上がった赤い表紙の会報を初めて手にした時の感動は一生忘れません。 松本 敬子

ITC日本リージョン会報 Vol.26/No.3
編集・発行：第26期 ITC日本リージョン
印刷：上野タイプ印刷(株)



ITC Pledge

I T C 宣 誓

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

我々インターナショナル トレーニング イン コミュニケーションのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

2007—2008

I T C 日本リージョン 声明文

Mission Statement of Japan Region

I T C 日本リージョンの使命は、I T C の目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供してリーダーシップをそなえた社会人を養成し社会に貢献することにある。

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.